

## ○臨床心理職員専門試験問題例

問題1 次の架空事例1を読んで、設問1～3に答えなさい。

### 《架空事例1》

#### 相談の経過

Aは11歳1ヶ月男児（小学校5年生）。

母が、これまで学校には楽しそうに通っていたAが、最近朝登校を渋るようになってきたことを心配していた矢先、学校の懇談で学力不振や授業中ぼんやりしていることが増えてきたことを指摘され、進路も見据えて発達検査を含む相談を勧められたことにより、児童相談所に発達相談を申し込んだ。

#### 母としてAの気になるところ

- ・学校へ行く準備に時間がかかり、「行きたくない」と言うが理由は言わない。
- ・字を書くのを嫌がり、漢字はほとんど覚えていない。「ひらがなだけでいい」と言う。
- ・30分で終わるような宿題を遊びながら取り組むので、3～4時間かかる。
- ・算数は一緒にするとできるが一人では難しく、九九を覚えるのにも苦勞した。
- ・運動が苦手な跳び箱や鉄棒ができない。
- ・床にある本を踏んでも気にしない。
- ・気になるものがあると触って壊したりする。
- ・ずっと一人で喋っている。
- ・怒られても気にしない。

#### 家族構成

父（54歳）、母（51歳）、A（11歳）の3人家族。

父方の祖父母は愛媛県、母方の祖父母は静岡県在住で、今は新型コロナウイルス感染症が流行している影響によりほとんど行き来はなく、それぞれと電話でやりとりする程度。父方の祖母からはAのことでよく電話がかかってくる。

父：自営業、土日祝は休み。過干渉な祖母のもとで、一人っ子として育つ。

生真面目に働くが、家事や子育てには消極的。Aと2人で外出することではなく、出かける時は必ず母が同行する。

母：専業主婦。2人姉妹の妹。多弁で話はややまとまりを欠くが、憎めないところがある。数年前に父方祖母よりAは発達検査を受けた方が良いのではないかとと言われて以降、Aの発達の様子を気にはしている。父や母方祖父母には相談できないまま来所となった。

## 発育歴

在胎 39 週、出生時体重 3,086g、身長 49cm、普通分娩、先天性疾患なし。

父の実家（愛媛県）で里帰り出産したが、母はリラックスできなかつたという。

定額 5 ヶ月、寝返り 6 ヶ月、座位 10 ヶ月、ハイハイ 12 ヶ月、人見知りなし。初歩 1 歳 3 ヶ月過ぎ、2 歳くらいまではっきり話せていない。保健センターの健診では特に指摘はなかつた。

乳幼児期の A は手がかからなかつた。1 歳の時と 2 歳の時、母が見ていない間に階段から転がり落ちたことがあったが、病院には行っていないと母は笑顔であっけらかんと話す。

母は A が幼稚園年長の時に、母と目を合わせないことなどから発達障がいを疑ったが、園の先生には特に何も言われなかつた。

小学校 1 年生の時には、落ち着きがなく全体指示が聞けないと学級担任から言われていて、小学校 3 年生の頃に集中することが難しいことを理由に、特別支援学級の利用を学級担任から提案されていたが、母は父に相談しにくかつたため A は入級はせず。

## 面接時の A の様子

A 単独で面接実施。心理司が挨拶するとチラリと視線を向けるが何も言わない。A は椅子に座ると「テストって聞いたけど、漢字はないよね」と心理司に質問し、「書くのが好きじゃない」と話す。A は発達検査用具の積木を見るとすぐに「これで何を作るの？」と聞く。心理司からの質問に対しては、自分の思ったことをぼそぼそと呟くことが多い。検査の教示に対しては「何だっけ？ 忘れた」と何度も聞き返すことがある。後半になると「疲れた、何時までであるの？ 長いな」と口にするが、心理司が A を励ますと最後まで取り組めた。

## 発達検査の結果

- ・新版 K 式発達検査 2020 を実施

全領域 発達年齢 (DA) 8 : 3 発達指数 (DQ) 74

認知・適応領域 発達年齢 (DA) 6 : 9 発達指数 (DQ) 61

上限 DA 9 : 0 超～10 : 0 『模様構成Ⅱ 3/3』

下限 DA 5 : 6 超～6 : 0 『積木叩き 6/12』

言語・社会領域 発達年齢 (DA) 9 : 2 発達指数 (DQ) 83

上限 DA 12 : 0 超～14 : 0 『60 語列挙』

下限 DA 5 : 6 超～6 : 0 『了解Ⅲ 2/3』

設問1 母がこのタイミングで初めて公的機関に相談する事になったことについて、母の心情を含めて説明しなさい。

設問2 Aの登校渋りの要因について、家族背景やAの特性、発達検査の結果を踏まえてアセスメントしなさい。

設問3 これからAにとっての必要な支援を考えていくために、母にどのような助言をするか書きなさい。

問題2 次の架空事例2を読んで、設問4に答えなさい。

### 《架空事例2》

#### 相談の内容

療育手帳新規申請のための判定。Bは6歳11ヶ月男児（小学校1年生）。クリニックの医師からBの理解力が年齢に追いついていないことを指摘され、療育手帳の取得を勧められて母が申請したもの。

#### 母からの現況聴取

【言語・疎通性】 話しかけても単語で返してくるので、会話のやりとりが続き、学校の話をしてくれない。

【対人関係】 男友達とは追いかけてこレベルの遊びでトラブルはない。保育所から一緒にの女兒にいろいろお世話をしてもらっている。

【生活習慣】 偏食があり、肉と魚は食べないが野菜は大好き。大便是自分で拭けない。衣服の着脱はできるが、ボタンは不可。顔は濡らすだけ。入浴は体を自分で洗えないので母と一緒に入る。

【運動機能】 運動は苦手、手先は不器用。

【遊び・興味】 人形同士で戦いごっこ。一人遊び中心。携帯ゲームに興味はあるが、親が禁止している。

【情緒・行動】 怒られた時に奇声を上げてパニックを起こす。自分の頭を叩く、机に打ち付ける、髪の毛を引きちぎる。Tシャツの襟元を噛んでボロボロにする。何でも口に入れて噛む（石、木、葉っぱなど）。全然知らない人に話しかける。車に蜂が止まっているところを見つけたら石を投げたりする。学校から家まで15分で帰れる距離だが、帰ってくるまでに1時間半かかったことがあり、母が登下校時の付き添いをするようになった。

【学校・療育】 特別支援学級に在籍し、通常学級では入り込みの先生が付いてくれている。怖い先生の言うことは聞く（先生によって態度が違う）。放課後デイサービスは行きたくないと言って中断している。

【通院・診断】 近くのクリニックで自閉症スペクトラム・ADHDの診断を受けた。

#### 家族状況

父（39歳）、母（38歳）、長姉（17歳：高校2年生）、次姉（15歳：中学校3年生）、兄（13歳：中学校1年生）、B（6歳：小学校1年生）。長姉と兄もADHDの診断を受けている。Bが姉たちと揉めることはないが、兄とはゲームの取り合いがよくケンカをしている。父方祖父母は奈良県、母方祖父母は島根県在住。最近ほとんど行き来がない。

父は、社会人野球の選手として期待されて会社に入ったが、ケガをして野球をやめることになり、そのまま会社員として就労。父方祖父からは時に暴力もあり厳しく育てられた。父は姉たちには寛容だが、兄とBには厳しく、手が出ることもある。兄と同じようにBが小学生になってからきつく怒ることが増えてきた。

母は、父と高校の同級生。母方祖父母から父との結婚を反対されたことで疎遠になった。母は、姉たちに手がかかることはないが、兄が朝なかなか起きないため、学校への送り出しが大変だと感じている。最近は、良くないとは思いつつ、言うことを聞かないBに感情的になることが増え、力を込めて腕を引っ張ったりしてしまおうと語る。少し前にストレスで帯状疱疹が出ていたとのこと。

### 面接時のBの様子

母子同室で面接を実施。心理司が母と話している間に、面接室に置いてある積木を机に打ち付けるなどして大きな音を出していた。母が止めるよう口頭で注意するが、Bはすぐには止めなかったため、母はBの手を強く掴んで止めていた。

発達検査の最初の課題から「飽きた」「終わる」「帰る」と言う。検査用具を掴んで放り投げたり、教示の途中で落ち着かなくなったりしたが、課題を変えながら提示すると認知・適応領域の課題には何とか応じられた。しかし、言語・社会領域の課題になると途端に離席が増えて面接室の外に出て行こうとするなど、拒否的な言動が目立つようになり、故意に誤答している様子が窺えたため中断。母と相談し、以降検査は実施不能となった。

母からの現況聴取中は面接室から出たり入ったりを繰り返し、検査者に対して暴言の手紙を書いて持ってきたり、待合いに居た見知らぬ他児と一緒に面接室に入ってきたりして、終始落ち着かない様子だった。

### 発達検査の結果

- ・新版K式発達検査 2020（言語・社会領域は実施できず、不完全実施）  
認知・適応領域 発達年齢（DA）4：8 発達指数（DQ）67  
上限 DA 5：6 超～6：0 『模様構成 I 4/5』  
下限 DA 3：0 超～3：6 『折り紙 II』
- ・乳幼児発達スケール KIDS-typeT（母からの聴取により実施）  
総合発達年齢 4：0 総合発達指数 58  
運動 3：4 操作 4：6 理解言語 5：10 表出言語 4：0 概念 4：5  
対子ども社会性 2：11 対成人社会性 5：0 しつけ 4：2 食事 2：3

設問4 Bの問題行動の背景要因についてアセスメントし、Bが安心して生活していくための支援を考え、それを実現するための具体的な助言について書きなさい。